

世界史B 近現代 39 大戦間期 中国・朝鮮と日本

1, 第一次大戦と日本

1914年 日英同盟を理由にドイツに宣戦

→ ㄱ()1省に出兵、膠州湾・()2占領

↳ドイツ領南洋諸島=マーシャル、ビスマルク、カロリン、()3=占領

1915年 袁世凱政府に「()4要求」

1917年 段祺瑞=軍閥=に迫り、ドイツ、オーストリアに宣戦させる。

アメリカと石井・()5協定→アメリカと日本の中国政策の妥協

ㄱ中国の独立と領土保全・門戸開放・機会均等

↳()6・東部内蒙古での日本の権益 →1923年9カ国条約で廃棄

1918年 日華共同防敵軍事協定--中国国民から不信

→()7出兵・対ソ干渉戦(~22年)に参加=7万人参加、5千人の死者

米騒動←米価高騰

1923年 関東大震災 1925年 普通選挙法・()8維持法成立

2, 中国の()9運動

1915年「新青年」創刊-()10(1879~1942)❖a→「新文化運動」展開=封建制・儒教を批判

ㄱ胡適(1891~1962)❖b ---口語文=白話を提唱=白話文学運動

ト()11(1881~1936)❖c ---口語文で「狂人日記」「阿Q正伝」執筆

↳李大釗(1889~1927)❖d ---マルクス主義を紹介

❖a--安徽省生まれ。科挙(郷試)に17歳で合格。日本に留学(成城学校)、帰国し辛亥革命に参画後亡命。1915年帰国。

17年北京大學文科長。五・四運動後共産党を設立し、初代総書記となる。27年国共分裂後辞任。

❖b--アメリカの大学でデュイのプラグマティズムを学ぶ。北京大學教授となり研究と社会改革に従事。マルクス

主義を批判し、蒋介石に接近。1949年アメリカに亡命。のち台湾へ。

❖c--浙江省出身。日本の仙台医学専門学校に留学。帰国後執筆活動。

❖d--1913年早稲田大学に入学し社会主義思想に触れる。17年から北京大學教授。

1919年 パリ講和会議

ㄱ日本の「対華21か条要求」に関する中国の破棄・山東省返還要求通らず。

↳5月4日、北京()12広場で学生集会・デモ⇒日本、中国指導部罷免要求。

政府→デモ隊を弾圧。負傷・逮捕者2000人。 ⇒抗議運動が市民、労働者に拡大。

6月28日、政府、「講和条約調印()13」を声明⇒五・四運動

【モンゴル人民共和国の成立】

1921年 モンゴル人民党結成=()14❖e(1895~1952)ら→立憲君主制

1924年 モンゴル人民共和国成立

❖e--遊牧民の生まれ。ロシアに留学。1918年帰国し独立運動に参加。ソ連の衛星国としてのモンゴルを建設。36~39

年にかけてチベット仏教僧などの肅清を行う。

3, 中国国民革命

1919年 中華革命党→中国国民党

1921年 広州に()15政府設立 ⇔ 北京の軍閥政府に対抗

中国共産党結成。上海で第一回党大会。創立時57人。(陳独秀・李大釗ら)

1924年 国民党大会(広州) ㄱ共産党員の国民党加盟を承認

↳孫文の「連ソ・()16・労農援助」の方針を採択

コミンテルンの指示→第一次国共()17(~27)=共産党は前年第三回党大会で合作を決定。

1925年 孫文の死後、反日・反英の()18事件❖f

ㄱ広州に国民政府設立

↳国民革命軍=()19❖g (1887~1975)総司令官→26年7月、第二次北伐を開始

❖f--上海の日本企業の労働争議支援デモを英国租界警察が武力鎮圧し多くの死傷者をだした。

❖g--浙江省生まれ。日本に留学し日本陸軍将校(~1911)。辛亥革命後孫文に師事。1949年台湾へ。

1927年 2月国民党左派と共産党員による()20政府

4月上海クーデター(蔣による)→()21に国民政府→国共分裂

1928年 4月北伐を再開❖h --6月、奉天軍閥の張作霖❖i(1875~1928)を破り()22占領。

()23❖j(1901~2001)=奉天軍は国民政府に投降→全国統一完成=国民革命

❖h--日本は北伐を阻止するため第二次山東出兵をおこない、28年5月済南を占領。

❖i--1928年張作霖爆殺事件。関東軍が北京を脱出し満州内を移動中の張を6月4日奉天郊外で爆殺。

❖j--満州の馬賊の張作霖の長男。父の死後奉天軍閥と満州を継承。36年の西安事件で第二次国共合作を実現。37年

反逆罪で懲役、台湾でも50年以上軟禁された。1991年ホノルルに移住。

共産党--国共分裂後、()24を組織、各地に根拠地を築く→「土地革命」を実施

1931年 江西省()25に「中華ソヴィエト共和国臨時政府」樹立

()26❖k(1893~1976)主席 蒋介石→米英の支援でたびたび根拠地を攻撃

1934年 →西方への移動開始 翌35年華北陝西省()27に根拠地→長征・大西遷

❖k--湖南省の小作農の生まれ。1913年師範学校に入学。1918年北京大學図書館に勤務。19年郷里で小学校教員。21

年共産党創立に参加。43年党主席。中華人民共和国建国の父とされる。

4, 朝鮮の()9独立運動

ウィルソンの()28=民族自決の原則→植民地・従属国の人々に自立への希望

併合後の朝鮮--言論・出版・集会・結社の自由を奪う 日本語による授業

ㄱ()29政治=総督の現役武官制など--抗日武装闘争を抑える

↳「()30調査事業」→土地を奪われて農民が没落→日本などへの移住も

1919年3月1日 (大韓帝国初代皇帝高宗(1852~1919)の葬儀の日=3月3日)

ソウルの()31公園❖lで「独立宣言」発表=宗教家・文化人33人と市民・学生

「我らここにわが朝鮮国が独立国であり、朝鮮人が自由民であることを宣言する。これをもって世界万

邦に告げ人類平等の大義を克明にし、これをもって子孫万代におしえ()32自存の正当なる権

利を永久に所有せしむるとする」

→「独立万歳」のデモ行進→朝鮮総督府は警察・軍隊で鎮圧=死者7千人、負傷者1万6千人

❖l--世宗が1464年建立した朝鮮王室の護寺門覚寺の10層の石塔が残る。今のタブコル公園。

運動が全国へ波及・大衆的()33運動が展開

日本--総督に文官認容→「()34政治」--限定された集会・言論などの自由を認める。



陳独秀



胡適



魯迅



蒋介石



毛沢東



デモ行進する北京大学生



五・四運動(天安門広場)



三・一独立宣言レリーフ

・満州 ・青島 ・山東 ・北京 ・広東 ・南京 ・瑞金 ・武漢 ・延安 ・魯迅 ・土地 ・文化 ・武断
・治安 ・拒否 ・紅軍 ・抗日 ・合作 ・容共 ・民族 ・蒋介石 ・張學良 ・陳独秀 ・毛沢東 ・三・一
・五・四 ・五・三十一 ・14か条 ・21か条 ・天安門 ・パゴダ ・シベリア ・マリアナ ・ランシング
・チョイバルサン